

第三回深坂さくらえ

のどかなお花見



会員レポ

” 深坂さくらえ ”
に行つて来ました。

今までも、ご案内はいた
だいていたのですが、キッ
と駐車場は満杯で・・・な
んて勝手に想像して遠慮
していた。
今年は心境の変化も手
伝つて少し早めに行つて

最初から最後までさくら
えを楽しんできました。
福富理事長さんより、
見事に咲いてくれたさく
らをこれまでお世話をし
てこられた方々に、感謝
の意を込めてご挨拶があ
りました。
現在オーナーさくらは
千六百本、個人会員一五
〇名、団体会員一〇社、



賛助会員・・・あゝ聞
きもらしちゃった・・・
一四〇名？で、活動され
ているそうです。
そして深坂の池は、ため
池一〇〇選にも選ばれた
ことが披露されました。
植物観察(ゆつたり)
コースと健脚コースに分
かれウォーキングです。
勿論、私はゆつたりコー
スに参加しました。深坂
で見かける植物名を書い
たプリントをいただき、
歩きながら出合った植物
の解説をしてくださいつ
た。西洋タンポポとカン
サイタンポポの違い。エ
ドヒガンサクラとオオシ
マサクラの交配種がソメ
イヨシノだということ。
ヒメウズは毒をもつ植
物。そしてアオキには雌
木と雄木があること。三
つ葉によく似た植物があ
ること。アマドコロとナ
ルコユリの違い。花が咲
いていけば一目瞭然です
が花のない時のヤブラン

とシユンランの違い。ム
ラサキケマン、オドリコ
ソウ、オオハナワラビ、
マムシグサ等々写真を撮
りながらゆつくりウォー
キング
私が一番気に入ったのが
フデリンドウ!! 可
愛い!!
間違えて食してはいけ
ない三つ葉に良く似た植
物(名前を聞きもらし
た・・・次回お会いした時



確認すること)
右側が三つ葉、左側は少
し切れ目がある、これは
絶対食してはいけな
い!!
香りも違ってたな・・・
さくら友の会で植えられ
たシャクナゲの遊歩道に
も案内していただいた。
つるはしで穴を掘って植
えたと苦労も話された。
薔が沢山付いていたけれ
ど気の早いのはもう咲い
ていた。
ウォーキングから帰る



と、ぜんざいが待つてい
た。うまかったよ!!
芝生広場でそれぞれお
弁当をいただき・・・S.E.E
吹奏楽団による演奏・・・
を楽しんで、ピングゲー
ム、じゃんけん大会、なぞ
なぞゲーム・・・
勝山会による平家太
鼓・・・盛りだくさんのプ
ログラムもほぼ終了!!
フィナーレはSHIN 吹奏
楽団の伴奏で参加者全員
で大合唱!!。楽しかった
さくらえは終わりました。

(By Edamura)

(3ページから続く)
口、シャクナゲの自生地
は標高四〇〇m位が多く、
水はけ良く、水蒸気の雰
囲気があるところがよい。潮
風は駄目。
八、苗を貰つて次の年花
が咲いたと喜ばれるが、三
年位して枯れることが多
く、四年五年経て、はじめ



金川さんのシャクナゲ園(四月)

て根付いたかなあと云える。
二、病菌に對し防除の良
方法がまだ無い。
ホ、花は実生で六、九年か
かる。ここではハウス栽培は
まったく考えない。
へ、イノシシに根元を掘り
返されることはあるが、鹿は
シャクナゲの新芽を狙つて来
るので始末におえない。
他にも色々お話を聞かせて頂
いたが、金川さんに、深坂の
現地の診断をして頂けると大
変ありがたい。今後の交渉や
如何に。さらに、苗を分けて
頂ければと、期待を膨らませ
る。金川さんの園地は、豊田
町の隣地で、標高二〇〇m、
冷涼な潮風とは縁の無い環
境。深坂の森は、南北の山並
みが東と西に流れて標高は八
〇一五〇m。台風や北西の
潮風は遮っているのか、何と
かいけるのではないかと期待
したい。
(一月)